

令和8年度 県立青森第一高等養護学校 学校経営の方針と重点

令和8年4月2日

校長 湯田 秀樹

学校教育目標

生徒がそれぞれのニーズに応じて自立し、主体的に社会参加することができるよう、生徒一人ひとりを理解し、必要な知識、技能等を培うとともに、豊かな心と健やかな体を育む。

校訓

自主：主体的に行動する生徒

明朗：明るく朗らかに前向きな生徒

誠実：心を込めて丁寧に対応する生徒

学校経営の方針

- ・本校は、すべての児童生徒が自分らしく学ぶ**居場所**となります。
- ・本校は、保護者や地域から**信頼**される学校となります。
- ・本校は、すべての教職員が**やりがい**のもてる学校となります。

学校経営の重点

- (1) 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた指導の充実
 - 1) 「何を学ぶか」を明確にした授業づくり
 - 2) 「できる状況」を吟味した授業づくり
- (2) キャリア発達を促す指導の充実
 - 1) 本人の思いや願いを踏まえ「めいっぱい」活動する指導の展開
 - 2) 社会的・職業的自立に向けた「自分の役割を果たす」活動の工夫
- (3) 地域と協働した活動の推進
 - 1) 「テイネイブランド」の全校的取組の推進
 - 2) 近隣の幼保小中高等や関係者と協働し、「地域とつながる」活動の充実
- (4) 連帯と協力による学校運営の推進
 - 1) 重要業務（50周年事業、技能検定、特スポ連）の遂行
 - 2) 服務規律の徹底と福利厚生を増進